

科目名		生産管理論(Production Management)							
学年	学科(コース)	単位数		必修/選択	授業形態	開講時期	総時間数		
第5学年	経営情報学科	学修	1単位	必修/選択	講義・後期	前期 100分/週	45時間		
担当教員		【非常勤】藪内 賢之 (【副担当】挟間 雅義)							
学習到達目標									
科目の到達目標レベル	生産管理とは何か、何をするのか理解する。								
学習・教育目標	(C)②	JABEE基準1(2)		(d)-(1)					
関連科目, 教科書および補助教材									
関連科目	経営工学								
教科書	資料配付								
補助教材等									
達成度評価 (%)									
評価方法 指標と評価割合	中間試験	期末・学年末試験	小テスト	レポート	口頭発表	成果品	ポートフォリオ	その他	合計
	総合評価割合	40	40		20				100
知識の基本的な理解 【知識の基本的な理解】	○	○		○					
思考・推論・創造への適用力 【適用、分析レベル】	○	○		○					
汎用的技能 【論理的思考力】	○	○		○					
態度・志向性(人間力) 【 】									
総合的な学習経験と創造的思考力 【創成能力】	○	○							
学習上の留意点および学習上の助言									
本授業では数学モデルも紹介するが、生産管理の目的と役割を中心に説明する。このため、授業で説明することが、どのように関係し、生産管理を実現するのか考えながら出席して欲しい。									

授業の明細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス 生産管理概説	本授業の内容、評価方法、到達目標を理解する。 生産管理の目的を理解する。	(予習)生産管理とは何か調べる。 (復習)生産管理の目的を理解する。
2	作業研究	作業時間の見積もり方を理解する。	(予習)科学的管理法を調べる。 (復習)標準時間の考え方を理解する。
3	工程分析・工程設計	生産方式、ラインバランシングを理解する。	(予習)ロット生産、ライン生産方式を調べる。 (復習)生産工程を改善する考え方を理解する。
4	在庫管理 ・経済的発注量 ・安全在庫	在庫管理手法を理解する。	(予習)経営統計学を復習する。 (復習)在庫管理の考え方を理解する。
5	需要予測 ・回帰モデル ・Box-Jenkinsモデル	生産量・需要量の予測方法を理解する。	(予習)多変量解析を理解する。 (復習)データを使った予測を理解する。
6	日程計画 ・ガントチャート ・PERT ・CPM	日程計画の目的と方法を理解する。	(予習)確率を調べる。 (復習)日程計画の目的を理解する。
7	中間試験		
8	生産システム ・MRPシステム ・ジャストインタイム生産システム	代表的な生産方式を理解する。	(予習)生産方式を調べる。 (復習)それぞれの違いを理解する。
9			
10	品質管理 ・管理方法 ・品質検査	統計的な品質管理の方法、品質検査の方法を理解する。	(予習)確率、検定などを調べる。 (復習)品質管理の意義を理解する。
11			
12	設備管理	設備の信頼性を考え、設備投資の必要性を理解する。	(予習)確率を調べる。 (復習)生産活動における設備の考え方を理解する。
13	生産情報システム ・CIM ・POS/EOS ・サプライチェーン・マネージメント	代表的な生産情報システムとその違いを理解する。	(予習)生産情報システムと専門用語を調べる。 (復習)それぞれの生産情報システムを理解する。
14			
	期末試験		
15	全体まとめ 授業評価アンケート		
総学習時間数			45 時間
講義			25 時間
自学自習			20 時間